

子どもたちが実際に“生きものになって”実感する 「MOVE 生きものになれる展 —動く図鑑の世界にとびこもう!—

11月29日より日本科学未来館で開催される「MOVE 生きものになれる展—動く図鑑の世界にとびこもう!—」。当社では、制作委員会に参加するとともに、全体プランニング、各ゾーンのデザイン・設計、動画やインタラクティブコンテンツの制作を担当しています。

当企画展は、シリーズ累計250万部を誇る講談社のベストセラー〈動く図鑑 MOVE〉のコンテンツや世界観をベースに、五感で生きものの知恵や技術を体感できるイベントで、観察対象として生きものを学ぶのではなく、自分が主体となることでその生きる知恵や技術をより鮮明に理解し、自ら『生きもの体験』をしながら「生物多様性」や「他者理解」を学んでいきます。「なれた!」と実感したときの喜びをきっかけに様々な知識への興味を喚起し、学ぶ楽しさを来館者の子どもたち伝えていく、新しい“エデュテインメント”体験の場には是非ご家族でお越しください。

◆企画展「MOVE 生きものになれる展 —動く図鑑の世界にとびこもう!—

【会期】2017年11月29日(水)～2018年4月8日(日)
【開館時間】午前10:00～午後5:00(入場は閉館時刻の30分前まで)
【休館日】火曜日(12月26日、1月2日、3月20日、27日、4月3日は開館)
年末年始(12月28日～1月1日)

【場所】日本科学未来館(東京・お台場)(東京都江東区青海2丁目3番6号)
【前売券】大人(19歳以上):1,700円 シニア(65歳以上):1,500円
中人(小学生～18歳以下):1,100円 小人(4歳～小学生未満):800円

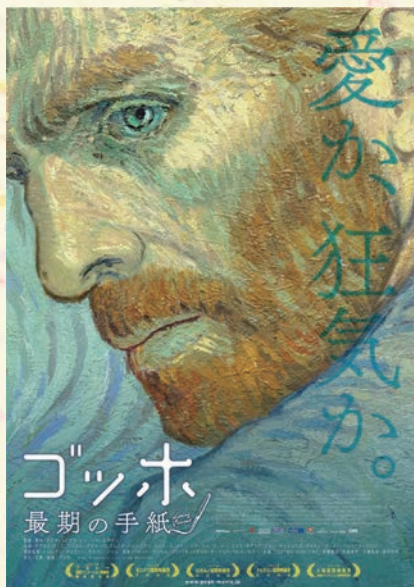
【お問い合わせ先】日本科学未来館 Tel.03-3570-9151(代表)【HP】<http://zukan-move.kodansha.co.jp/nareru/>



合成動画素材撮影



模型制作



©Loving Vincent Sp.z o.o./Loving Vincent Ltd.

映画「ゴッホ～最期の手紙～」 11月3日(金・祝)より公開!

ゴッホの最期の日々を描いたアートサスペンス映画『ゴッホ～最期の手紙～』を11月3日より劇場公開します。ゴッホの名画をモチーフに、世界中から集まった125名のアーティストがゴッホのタッチを学んで描いた油絵をアニメーション化。まるでゴッホの絵画が動き出し、自分が絵の世界に入り込んだような感覚が味わえる体感型映画です。

物語の冒頭、主人公の若者アルマンは、父親の郵便配達人ルーランから一通の手紙を託されます。それはゴッホが遺した弟テオ宛の手紙。アルマンはテオの消息を追ってパリへ。しかしテオもこの世を去っていました。手紙を渡すべき相手を求めてゴッホを知る人々を訪ね歩く中で、アルマンの心に一つの疑問が湧いてきます。ゴッホの死の本当の原因は何だったのか……。

これに先立ち、東京都美術館では「ゴッホ展 巡りゆく日本の夢」が開催中です。この秋、絵画のゴッホ、映画のゴッホ、二つのゴッホの世界をご満喫ください!

◆「ゴッホ～最期の手紙～」

【公開】11月3日(金・祝) TOHOシネマズ 六本木ヒルズほか全国順次公開
11月4日(土) TOHOシネマズ 上野 オープニング上映作品

【監督・脚本】ドロタ・コビエラ、ヒュー・ウェルチマン

【制作】2017年/イギリス・ポーランド/96分/カラー

【原題】Loving Vincent

【出演(吹替版声優)】

ダグラス・ブース(山田孝之)、クリス・オダウド(イッセー尾形)、ロベルト・グラチーク(三宅健太)、シアラ・ローナン(伊藤かな恵)ほか
※2017年アヌシー国際アニメーション映画祭観客賞受賞

【配給】パルコ 【提供】パルコ、NHKエンタープライズ、カルタクリエイティブ

【HP】<http://www.gogh-movie.jp>

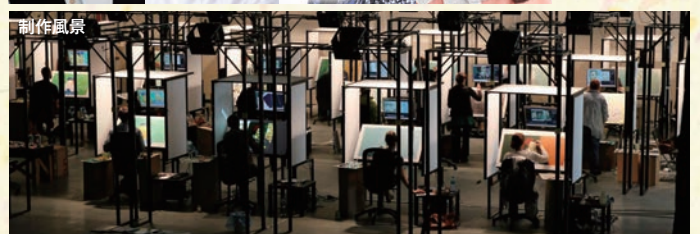


山田孝之

イッセー尾形

三宅健太

伊藤かな恵



制作風景

NHK-BS1 11月10日放送 「ぼくらはマンガで強くなった」

マンガ大国・日本。特にスポーツをテーマに人気マンガを生み出してきた点では、世界でも類を見ません。マンガに刺激を受けて競技を始めた子どもが一流選手に育ち、ときには作品をヒントにした技を実戦で生かすなど、実際のスポーツ界にも大きな影響を与えてきました。「ぼくらはマンガで強くなった」は、そんなアスリートとマンガの知られざる絆に迫ります。

今年11月からは、新シーズンがスタート。ナビゲーター役にTV司会初挑戦となるフィギュアスケート・五輪銅メダリストの高橋大輔さんを迎え、さらにパワーアップします。第一回のテーマは「復活」。高橋さんも自らのエピソードを披露します。ヒザのケガに泣き、不安と焦りから一時はリハビリから逃げ出して行方不明に・・・どん底からバンクーバー



第1回放送に出演する元・車いすバスケットボール選手の京谷和幸さん

五輪でメダルを獲得するに至る奇跡の物語が明らかに。さらに、将来を嘱望されたJリーガーでありながら交通事故で引退を余儀なくされた京谷和幸さんが登場。マンガ「スラムダンク」をきっかけに車いすバスケットに転身し、日本を代表する選手に上り詰めるまでの苦難と栄光の道のりとは!? マンガという独自の視点から様々なスポーツの魅力に迫ります。



写真: Seitaro Tanaka

ナビゲーターの高橋大輔さん

◆「ぼくらはマンガで強くなった」
【放送日時】11月10日(金) (第1回)
NHK BS1 午後11:00～11:49
以後、金曜・午後11:00から不定期に放送
【出演 ナビゲーター】
高橋大輔(元・フィギュアスケート選手)
京谷和幸(元・車いすバスケットボール選手)
【HP】 <http://www4.nhk.or.jp/P4415/21/>

NEP Information

『真田丸』『おんな城主 直虎』『西郷どん』 3つの大河ドラマ関連イベントが同時期に開催!

秋の行楽シーズン!

11月上旬には昨年の『真田丸』、現在絶賛放送中の『おんな城主 直虎』、そして来年1月7日から放送の始まる『西郷どん』と、3つの大河ドラマ関連イベントが同時期に開催されます!

まずは長野県上田市。「上田城紅葉まつり」では、放送後も未だ興奮覚めやらぬ中、草刈正雄さんと長野里美さんをお招きします。そして、「ひこねの城まつり」には直虎の幼少期おとわ役の新井美羽さんと龍潭寺僧侶・昊天役の小松和重さん、そして小野万福役の井之脇海さんが劇中の扮装をして彦根城下でのパレードに参加します。最後に、鹿児島県鹿児島市で開催される「おはら祭」には、原作者の林真理子さんと熊吉役の塚地武雅さんが登場。参加者の熱のこもった踊りをさらに盛り上げます。

あなたはどのイベントにお出掛けになりますか?



◆「上田城紅葉まつり」
(長野県上田市)
【会期】11月3日(金)～5日(日)
【場所】上田城跡公園
【出演】
草刈正雄さん、長野里美さん
【HP】
<http://www.city.ueda.nagano.jp/>



◆「ひこねの城まつり」
(滋賀県彦根市)
【会期】11月3日(金)
【場所】彦根城域、および彦根市内
【出演】
新井美羽さん、小松和重さん
井之脇海さん
【HP】
<http://www.city.hikone.shiga.jp/>



◆「おはら祭」
(鹿児島県鹿児島市)
【会期】11月2日(木)、3日(金)
【場所】鹿児島市内
天文館地区一帯
【出演】
林真理子さん、塚地武雅さん
【HP】
<http://www.city.kagoshima.lg.jp/>